

令和 6 年度学校教育自己診断の結果と分析

- ・アンケート全般では、この 3 年間に於いて生徒・保護者とも多数の項目でほぼ同様の傾向を示しています。質問項目によっては、肯定的回答率が減少しているものもありますが、多くの項目で増加しており、80%以上の肯定的回答が保護者では 8 項目、生徒では 21 項目あります。
- ・「吹田東高校に進学して（させて）よかった(生徒設問 1、保護者設問 1)」の肯定的回答が、生徒は 88.7% (昨年度+6.0 ポイント) に、保護者は 90.2% (昨年度+2.0 ポイント) にそれぞれ上昇し、今後も同等の肯定的回答が得られるように学習活動はじめ、部活動や行事など充実したものになるよう努めていきます。
- ・生徒設問 2、保護者設問 4 の生徒指導については、生徒・保護者とも肯定的回答が 70%以上 (生徒 75.9%昨年度+5.8 ポイント、保護者 72.7%昨年度+2.6 ポイント) になっています。校則等については見直しも含め今後も検討していきます。
- ・多くの行事でコロナ禍以前の形態に戻り、また改善され、「学校行事が充実するように工夫されている (生徒設問 7)」「自分自身は体育祭、文化祭などの生徒会活動やクラス活動に積極的に参加している (生徒設問 18)」のなど行事に関する値は今年度も上昇しました。
- ・生徒設問 10 の「授業」についての生徒の満足度は、令和 2 年度の 69%から令和 3 年度の 82%で大幅に上がりましたが、直近 2 年は令和 4 年度 77.0%、令和 5 年度 74.3%と低下傾向を示していました。今年度は 84.5%に増加しており、授業アンケートの結果も参考にし、より良い授業づくりに努めていきます。
- ・生徒の設問 22 と保護者の設問 23 は、昨年より質問項目を変更し、地域との交流だけでなく、外部（大学、企業、海外姉妹校等）との交流する機会がありますか、という質問にしています。総合探究等で外部連携に注力していることや、今年は海外姉妹校の生徒と本校での交流会もあり肯定的回答が大幅に増加しています。
- ・生徒の設問 17 の進路指導についての肯定的回答率は例年高く、今年度は

92.8%（昨年度+3.6 ポイント）と上がっている。学校の先生が実施する講習（生徒設問 30）や青葉丘セミナー参加者の満足度（生徒設問 34）は今年度 95%以上ととても高い値となっています。今後も充実した情報収集や講習を行っていきます。

- ・「施設・設備」についての満足度（生徒設問 25、保護者設問 11）は生徒・保護者とも 85%以上の高い値を維持しつつ、さらに上昇傾向にあります。プールの改修工事が完了し、DX ハイスクールに認定されて実施してきた設備投資などの効果が寄与していると考えます。
- ・コロナ禍における制限により一時的に数値が低下していた、保護者の「公開授業や文化祭・体育祭、講演会などの学校行事に出席したことがある（保護者設問 9）」の肯定的回答の値は、回復・上昇傾向にあり令和 6 年度も 80.1%と高い数値を維持しています。
- ・1 人 1 台端末については多くの授業で有効的に活用され、数値は年々上昇し、今年度は 84.3%の生徒が使い方に満足しています。（生徒設問 36）
- ・Web ページの閲覧率（生徒設問 35、保護者設問）は例年低かったですが、今年度から公式インスタグラムを開設し、行事や部活動等の多くの情報を配信したことにより、この値は飛躍的に上昇しました（生徒 49.8%昨年度+37.1 ポイント、保護者 58.5%昨年度+17.7 ポイント）。公式インスタグラムを多くの生徒や保護者が閲覧していることを示唆しています。
- ・教職員に関して、「よくあてはまる」の値が大きく上がっている項目としては、次の項目等が挙げられます。
 - 「いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている。」
 - 「学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている」
 - 「体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢にもとづいた生徒指導が行われている。」
 - 「学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。」